

## 2023年度 学長裁量経費〈研究活性化支援〉採択結果

研究課題名	所属	研究代表者
ビタミンK2とベネトクラクス併用による多発性骨髄腫細胞に対する細胞死増強の分子機構の解明	生化学分野	高野 直治
消化器系悪性腫瘍患者におけるITを用いたサルコペニアの病態評価と治療介入戦略	消化器外科学分野	下田 貢
高精度OCT画像による緑内障の篩状板構造3次元解析	眼科学分野	三浦 雅博
ミクログリアの機能調節に着目した神経変性疾患治療薬の探索研究	医学総合研究所	稲津 正人
日本における市民の生活習慣・予防行動・健康の評価研究	公衆衛生学分野	町田 征己
RSウイルス感染に伴うCOPDの増悪機構の解明	微生物学分野	柴田 岳彦
筋萎縮性側索硬化症原因遺伝子CHCHD10の遺伝子変異による細胞死メカニズムの解明	薬理学分野	草苺 伸也
肺扁平上皮癌に対する光免疫療法（PIT）導入を目指した基礎研究	呼吸器・甲状腺外科学分野	古本 秀行
原発性及び転移性肝癌に対する局所穿刺治療・免疫チェックポイント阻害薬単治療又は併用療法の有用性の検証	消化器内科学分野	吉益 悠
Helicobacter pylori除菌後胃癌におけるdriver bacteriaの検討	消化器内視鏡学分野	新倉 量太
生存時間データに対する未観測交絡因子への対処法の開発、及びBMIが将来の糖尿病の発症に与える影響の検討	医療データサイエンス分野	折原 隼一郎
海馬形成における海馬溝の役割	組織・神経解剖学分野	権田 裕子
胆嚢癌における多段階発がん過程と多発癌成立機序の解明、および膵・胆道合流異常が引き起こす遺伝子変異シグネチャーの探索	人体病理学分野	助田 葵
一酸化炭素の応用による血小板機能制御と形態変化	人体構造学分野	矢倉 富子
腹腔鏡下胆嚢摘出術におけるCritical View Of Safety作成不能例の術前予測モデルの構築	消化器外科・移植外科学分野	郡司 崇裕
医療事故原因としてのノンテクニカルスキルの実証的な同定に関する検討	医療の質・安全管理学分野	浦松 雅史
layer by layer法による血管モデルを用いた弾性線維の形成機構の解明	細胞生理学分野	谷藤 章太
量子コンピューターを活用したcfDNAにおけるVUS変異パターン解析と癌早期診断システムへの応用	分子病理学分野	黒田 雅彦